第16回JAあきた白神女性部総会

ＪＡあきた白神女性部総会が４月９日、藤里町のホテルゆとりあ藤里で開催され、平成26年度事業報告並びに収支決算や平成27年度事業計画、役員改選などについて協議し、全５議案を原案通り承認しました。

総会には、管内３支部の役員など約25名が参加。はじめに佐々木博子女性部長が「私たちを取り巻く社会・農業情勢は急激な変化をしている。このような時こそ、女性部の力を結集し様々な活動を実施していきたい。私たちの活動が地域に根付けば、そこから輪が広がっていき地域だけでなく農業も元気になると思う。ふれあいと絆を大切に女性の声をＪＡ運営に反映していきましょう。」と挨拶しました。

←挨拶をする佐々木部長

その後協議が進められ平成27年度事業計画では、①食と農を守る活動の実践、②組織の活性化と部員の加入促進、③ＪＡ運営への女性参画促進強化、④くらしと環境を守る運動の実践、⑤助け合い活動への参加などの５項目に取り組んでいくことを誓い合いました。

役員改選では、佐々木博子部長を再任し「女性の協同活動を推し進め、社会的、経済的地位の向上を図り、住みよい地域社会を築くことを目指していきたいです。」と抱負を語ってくれました。

女性部総会で選任された役員の方々は以下のとおりです。

部　長＝佐々木　博子
副部長＝越前谷　正子、藤原　京子
会　計＝飯坂　秀子
監　事＝山田　百五子、桂田　琴子

←新役員のみなさん

絵手紙講習会

趣味の充実と地域住民との交流などを目的に、４月28日に二ツ井生活総合センターで絵手紙講習会を開催しました。３年目を迎えるこの活動も地域に広まってきており、参加者の人数も毎回増えてきています。

→味わいのある作品ができました

←会話もはずみ充実した講習会でした

第１回目のこの日は８名の地域住民が参加し、桐越民子さんと田中若子さんを講師に招き、絵手紙づくりの合言葉『へたでいい、へたがいい』のもと、存分に筆をふるって自慢の絵手紙を完成させていきました。参加者からは「絵手紙を作ることで、草花の新しい美しさを発見できます。また、参加するごとにうまくなっていけるのでとても楽しいです」といった感想が聞かれました。